

南鯨城会 第43号

こなみ会だより

平成27年7月発行



富部神社

【目次】

表紙

会長就任挨拶 運命(さだめ)の終着駅……………	1
顧問の回顧 一年間有難うございました……………	2
平成27年度こなみ会(南鯉城会 役員名簿)……………	3

ボランティア活動

全市一斉クリーンキャンペーン……………	4
マラソンボランティアに参加して……………	5
笠寺(南)公園愛護会 活動報告……………	6
クラブ・同好会活動……………	7

会員コーナー

☆ 行事委員会より……………	8 ~ 9
☆ ペタンクの由来……………	10 ~ 11
☆ 25会(ウォーキング)……………	12
☆ たけのこ堀り……………	13
☆ 富部神社参拝見学会……………	14 ~ 15
☆ さくら咲く こなみ・26期会……………	16
新入会員の紹介……………	17
新入会員の一言……………	18 ~ 21

随想

☆ 茅の輪くぐり神事……………	22
☆ 老いの語り部その1……………	23
☆ 海外珍体験“徒然草”……………	24 ~ 27

俳句・川柳

☆ 俳句・川柳……………	28 ~ 29
<u>こなみ会行事予定(27/7~27/12)</u> ……………	30

「表紙の説明」

富部神社(とべじんじゃ)南区呼続にある神社です。

本殿は国の重要文化財に指定され、桃山建築美麗荘厳なる姿を残しています。

また拝殿 回廊 そして享保12年作の山車は、名古屋市指定有形文化財に指定されています。約400年にわたりこの地を守り続けてきて現在も四季折々の美しい姿で地域の憩いの場としてまた地域の守り神として信仰を集めています。

(写真撮影 広報 松岡 崇)

運命(さだめ) の終着駅

会長 柴山 眞澄

今、僕が目にしてる世界、肌を感じている風は、現世を生きて、ドラマを演じ続けている「自分」の姿です。今のあなたは僕のドラマの中で必要な「共演者」、一人芝居ではないので沢山の方の出番があります。ほんの少しだけの出番の方から、恋のからくり芝居を演じていただく方まで何十、何百～いや何万の方にて僕のドラマが出来あがっています！そして、あなたが今見て、感じてる世界はあなたが主演の世界、僕はエキストラとして出演しているのです。だから、あなたの画面に出たり入ったり忙しく、あなたのドラマの共演者をさせて頂いています。必ず、いや絶対にあなたの現世のドラマに参加するように、生まれてくる前からインプットされていたと思います。今これを読んでいるあなた、これを読むと言う出番だけの方、お付き合いを頂き有難う御座います。



15年前に突然のごとく現れた「ちびたくん(猫)」、この子が15年後の現在に至るまで、大きな影響を与えることはその時にはわからなかった。今、あなたと出会っているのも、この子が与えてくれたひとつの「ドラマです」♪4年前に引っ越してきた南区には、同じ場所で45年前に青春ドラマを演じていた場所。「まさか？」45年前の愛しい方が寝ていた場所、今僕が寝ているとは。時が同じならば夫婦？だよ！(笑)。同じ場所で過去と未来を、これこそ時空(とき)を超えた運命のいたずらだよ！66歳となり、残り少なくなったシナリオを眺め、この地で終篇を迎えるのが僕の人生ドラマの「運命(さだめ)」かも？最後のページの共演者の皆さんと楽しくフィナーレといきましょう♪

次回、あなたにお会いする来世では、恋の相手役が嬉しいかもねっ♪



一年間有難うございました

顧問 市川 公一

会員の皆様、役員の皆様には一年間、ご支援ご協力を賜り有難うございました。お蔭様で無事に仕事を終えることが出来ました。皆様に感謝あるのみです。長いようですが一年間は早く過ぎて行きました。年初は鯨城会、こなみ会の仕組み、状況が解らず、代議員会に出席しても、知っている人はほとんど見当たらず、また、予め準備することは何か、当面しなければならぬことは何か等と気忙しい

日々で、落ち着きませんでした。しかし夏休み頃から、職に慣れてきたこと、仕事量も少なくなり、予め準備することも分かるようになり、又こなみ会の各委員会、役員の皆様がしっかりと担当部門を運営して下さい、やや落ち着いてきました。しかし、年明け1月からは再び忙しくなり一気に時が過ぎ、終了しました。これら一年の間に皆様にご迷惑、ご心配をおかけしました事が多々ありましたことをお詫び申し上げます。



26年度は「こなみ会の伝統をしっかりと守り、引き継ぐ」「鯨城会を楽しくしよう」をテーマに興味のある社会見学先、クラブ同好会の活性化、新しいクラブ、同好会の発足、ブロック単位の地域での卒業生食事会等で知人を増やし、声を掛け合って、各種行事、ボランティア活動に参加し易いようにと、種々考え、実行しましたが、思うようには進みませんでした。26年度は南区在住26期生の「26期会」も作られ一定の成果もあり、これもその一つの策です。こなみ会の中に卒業期、学科、クラブを越えた知り合いが多人数いるようになることを願い、大変難しい事で容易には進みませんが今後も続けて行かれることを期待します。他の区会も同じような問題はあるようで、皆様のお知恵を是非お借りしたいと思えます。

鯨城学園は事業仕分け以後これからも長く存続できる学園にしようと学科再編、定員増、学費増、講師再編等の改革が行われました。29期生からは学園改革後に入学した生徒です。新しい感性で学園を活発にして頂くことを期待しております。しかしこの改革は順調なスタートとは行かないようで、定員割れの学科、入学辞退、退学等もあり、更なる改革が必要なようで、名古屋市、社会福祉協議会、学園、鯨城会が協力し合ってより良い案を検討しているようです。

皆様におかれましても学園がこれからも素晴らしい出会いの場 学びの場でありますよう暖かいご支援をお願いします。

平成27年度南鯉城会(こなみ会)役員名簿

役員名簿 (敬称略)				区会委員名簿			
役職名	期	氏名	電話番号	役職名	期	氏名	電話番号
会長	26	柴山 眞澄	090-7604-2735	ホームページ担当	24	森 晴生	611-2630
副会長	27	遠藤 信子	613-0702	〃	28	古田 和明	821-3575
〃	28	岡田 光二	811-9036	社会奉仕部長	28	岡田 光二	811-9036
顧問	25	市川 公一	691-5035	社会奉仕委員	27	安藤 竹匡	821-0728
〃	23	二村 洋治	821-4345	〃	27	倉地 悠美	811-3432
会計監査	24	佐野 達郎	811-5307	〃	24	森 晴生	611-2630
鯉城会幹事	27	岡田 みち子	823-5378	Aブロック長	26	岡田 正彦	823-5378
〃	28	加藤 宗一	822-3792	幹事 伝馬	28	川島 喜美子	692-7741
鯉城会図書	24	石原 富美子	611-1908	〃 道德	25	市川 公一	691-5035
〃	26	都築 隆	691-6444	〃 明治	28	石田 牧子	692-0781
〃	27	遠藤 信子	613-0702	〃 豊田	28	森 洋子	691-5694
総務部長	27	遠藤 信子	613-0702	Bブロック長	26	河合 節子	614-2039
総務委員	26	山田 透	821-1714	幹事 白水・柴田	26	河合 節子(兼)	〃
会計	28	石田 牧子	692-0781	〃 千鳥	28	渡邊 たづ子	612-9507
行事部長	26	山田 透	821-1714	〃 宝南・宝	27	中村 吉延	611-2065
行事委員	26	原 善彦	821-0057	〃 大生	27	中村 吉延	〃
〃	26	岡田 幸子	090-9185-1332	〃 星崎	28	宗宮 かづみ	613-1720
〃	27	高見 啓子	824-7686	Cブロック長	25	竹内 孝明	823-2784
〃	28	岡田 光二	811-9036	幹事 大磯	25	竹内 孝明(兼)	〃
〃	28	森 洋子	691-5694	〃 呼続1	26	安達 ひろ子	811-8456
広報部長	27	鈴木 京子	824-0432	〃 呼続2	26	竹川 良子	821-4263
広報委員	27	才野 良子	822-0671	〃 呼続2	28	日比 玲子	811-9812
〃	28	古田 和明	821-3575	〃 菊住	26	鈴木 房子	822-9806
〃	23	湯浅 美祢子	691-6256	Dブロック長	26	大塚 寿征	823-9954
〃	26	村上 正一	821-5564	〃 笠寺1	28	小川 秋子	811-2882
〃	26	松岡 崇	821-6057	〃 笠寺2	26	畑中 則雄	821-2479
〃				〃 春日野1	28	古田 和明	821-3575
〃				〃 春日野2	25	高村 茂	822-8901
〃				〃 桜1	27	高見 啓子	824-7686
〃				〃 桜2	26	大塚 寿征	823-9954
〃				〃 笠東・鶴里	27	倉地 悠美	811-3432
〃				同好会調整担当	28	岡田 光二	811-9036
〃				呼続公園愛護会	18	古井 正一	811-2918
〃				笠寺公園愛護会	20	伊藤 信吾	811-2797
〃				「クラブ・同好会」			
〃				リズム	20	藤嶋 トシ子	692-2453
〃				ペタンク	19	瀬口 勝	822-3307
〃				パソコン	22	太田 早苗	611-1941
〃				ウォーキング	21	松田 俊隆	811-2813
〃				G・ゴルフ	15	船橋 清峯	811-1466

【社会奉仕活動】

☆公園清掃 呼続公園 毎月第1月曜日

☆笠寺公園清掃 公園 毎月第2月曜日

【同好会・クラブ活動】

☆リズムクラブ 毎週1. 3. 4土曜

☆ペタンク・クラブ 呼続公園 毎週日曜日

☆ペタンク・クラブ 道德公園 毎週木曜日

☆ウォーキング・クラブ 毎月25日活動

☆パソコン 毎週火曜日

☆パソコン 第1・第3火曜日 中級コース

☆パソコン 第2・第4火曜日 初級コース

☆グランドゴルフ

毎月7・17・27 呼続公園・野球場南「希望の広場」



全市一斉クリーンキャンペーンに会員45名汗流す！

副会長 社会奉仕部長 岡田 光二

恒例全市一斉クリーンキャンペーンに、我が「こなみ会」は呼続公園一園の清掃活動に参加しました。6月6日土曜日9時半、前夜来の大雨

も上がり抜けるような青空の下、妙齡(?)の男女がなんと45名、富部神社前に集結しました。最近では最も多い会員の方々の参加だそうです。

南区役所吉戸総務課長のご挨拶をはじめ、呼続学区福井会長の激励の言葉を頂いた後、古井呼続公園愛護会長の説明を受け富部神社から呼続公園へ向けゴミを拾いながらスタート。グリーンのベストとキャップが公園の新緑に映えました。呼続公園内では曾池を巡る遊歩道に吹き溜まった落ち葉を掃き集めました。これが雨を含んで重く結構大変・・・、およそ1時間汗を流し、45ℓゴミ袋20個の成果で終了。ゴミそのものが少ない公園に、息長く清掃が続けられている各公園愛護会の皆さんの努力に思いを馳せながら活動を終えました。



暑い中、区内とはいえ遠くからの参加者も多く、ご協力本当に有難う御座いました。

「呼続公園で参加者の記念撮影」



マラソンボランティアに参加して

副会長 総務部長 遠藤 信子

3月8日(日曜日) 前日までの冷たい風が嘘の様におさまり、快晴の空は澄みわたり絶好の屋外スポーツ日和に恵まれました。

20名のメンバーは瑞穂競技場への車椅子マラソンとクォーターマラソンの最終地点で沿道整理を担当しながら、ランナーへの応援をしました。初めて目にする競技用車椅子の形、そして何よりそのスピードに驚きました。随分と大変な努力があったのだろうと頭の下がる思いでした。クォーターマラソンの人達は、とても楽しんで走っているのが見てと



れて、一緒に楽しませてもらいました。春の日を浴びての半日、終了後何人かでの昼食時のおしゃべりに仲間のつながりを強く感じました。なお、パソコンクラブからも12名が新瑞橋近くで給水ボランティアに参加されたと聞いております。

参加された皆さん！お疲れ様でした。



笠寺（南）公園愛護会 活動報告

笠寺公園愛護会会長

D-桜1 20期 伊藤 信吾

4月から新しい年度の「こなみ会」の活動が始まりました。私達は名古屋市が指定する「笠寺（南）公園愛護会」の会員となり、笠寺公園の清掃活動を行っております。会員は現在27名毎月第2月曜日（雨天中止の場合は第3月曜日）朝7時30分頃より8時30分頃までの約1時間、平均参加者は15名前後で清掃を行っております。



又、名古屋市主催の「名古屋市一斉クリーンキャンペーン」鯉城会主催の「堀川清掃大作戦」こなみ会主催の「国道一号線沿いの歩道清掃」等々のボランティア活動には積極的に参加しております。笠寺公園清掃活動は平成13年以来今日に至っております。これも「こなみ会の先輩諸氏の努力の賜物です。感謝の気持ちを持って「自分の出来る事を無理する事なく行う」を「モットー」に地域社会に貢献し健康第一で楽しく参加しております。

「笠寺（南）公園」は地理的にはDブロック内にあります。したがってDブロックの皆様が大半ですが、ありがたい事にAブロック、Bブロックの方も参加して頂いております。

こなみ会の皆様是非ご参加下さい。どうぞよろしくお願い致します。



28期生の皆様ご卒業おめでとうございます。

そして

南鯨城会へようこそ！！

これからは、我々南鯨城会の人たちと「ボランティア活動」
「同好会活動・クラブ活動」等に積極的に参加をしていただいて、
我々と一緒にこの南鯨城会を盛り上げていきましょう。
28期生のパワーを、大いに発揮してください。

クラブ・同好会活動状況

リズムクラブ 代表 藤嶋 トシ子 TEL 692-2453
毎月第一・三・四土曜日 13:00~15:00
大江破碎工場内 大江ホール会議室

ペタンク 代表 瀬口 勝 TEL 822-3307
呼続公園・・・毎週日曜日 8:30~10:00
道徳公園・・・毎週木曜日 8:30~10:00

ウォーキング 代表 松田 俊隆 TEL 811-2813
毎月25日 10:00~

パソコン 代表 大田 早苗 TEL 611-1941
第1・第3火曜日中級コース(南生涯学習センター2階)
第2・第4火曜日初級コース(南生涯学習センター2階)
時間は、どちらも9:30~11:30

G・ゴルフ 代表 船橋 清峯 TEL 811-1466
毎月7日・17日・27日 10:00~11:30
呼続公園 野球場南「希望の広場」

入会希望者は、各代表に電話してください。

行事委員会より

26 期 行事部長 山田 透

会員の皆様には、平素より「こなみ会」の各種行事にご協力、ご支援を賜りお礼申しあげます。

本年度も会員相互の親睦を図りながら社会貢献、社会奉仕活動を活性化することを目的として社会見学、親睦旅行、懇親会、作品展などの行事を予定しております。
ふるって 参加下さる様お願い致します

本年度の行事予定は既にご案内してありますが

社会見学	2回	・第1回は6月12日「名古屋地方裁判所と名古屋検察庁」見学 実施済 ・第2回は11月下旬予定（内容未定）
親睦日帰り旅行	1回	9月下旬予定（内容未定）
趣味の作品展	1回	10月30日（金）～31日（土）2日間
懇親会	1回	1月下旬予定 熱田神宮参拝後新年会（毎年恒例）

以上を予定しております。

親睦日帰り旅行と第2回社会見学については、行先など具体的な内容はまだ決まっておられません。会員の皆様のご要望、情報などがございましたら行事委員までご連絡下さい。各種行事が参加して楽しく、会員相互のふれあいの場、機会になる様なものにしていきたいと思っております。

最後に作品展は「こなみ会」にとって大きなイベントで毎年盛大に行われており今年も充実した内容の作品展にしたいと思っております。
会員の皆様の日頃の学習の成果、趣味、特技などの発表の場として是非！この作品展を活用して下さい。

会員の皆様の温かいご支援とご協力をお願い致します。

「趣味の作品展」のご案内 …… 7月下旬に別途案内配布

- ・ 日 時 : 平成27年10月30日（金）～31日（土）2日間
- ・ 場 所 : 南区役所 2階講堂
- ・ 展示作品 : 絵画・写真・書・陶芸・工芸・園芸・絵手紙・その他
- ・ 作品申込 : 出品点数…1人5点まで 申込締切…9月18日（金）

平成27年度第1回社会見学記

D-笠寺1 26期 山田 透

6月12日（金）、名古屋地方裁判所と名古屋高等検察庁の見学を実施し、33人の方に参加頂きました。当日は、梅雨入り直後であいにくの雨でしたが、地下鉄市役所駅5番出口に9時10分に集合し、裁判所まで10分位歩きました。皆さんの心掛けがいいせい、その頃には雨も上がっていました。

裁判所の見学では、職員の方の説明と、法廷内の裁判官、検事、弁護士、被告席などに座らせてもらうなど貴重な体験をする事が出来ました。説明の後は3つのグループに別れ実際の裁判を傍聴しました。私のグループでは公判も終りがけで内容もよく解りませんでした、他のグループでは検事と弁護士のやり取りがあり緊迫した状況を見ることが出来たようです。

裁判所見学後、名古屋城近くの「東山ガーデン城」で昼食をとり、各自15分位歩いて検察庁まで行きました。

検察庁では、検察の任務、役割などのDVDを約30分観賞し、庁内の取調室の見学と手錠や警棒、防刃チョッキなどを実際に触れさせて頂きました。普段経験のない事なので、参加者の皆さんも興味深く触れていました。その後、検事さんとの座談会を実施しましたが、検察と警察の役割分担など今まで疑問に感じていた事など沢山の質問が出ました。検事さんも気さくに丁寧に答えて頂きました。今回検事さんと接して、今まで抱いていた鋭く被告を追求する怖くて、堅いイメージが変わりました。

今回の見学では、裁判所の公判の傍聴は数人経験のある方がいましたが、ほとんどの方が初めての事で、今までドラマの中でしか知らなかった世界を、実際に体験したり疑問に答えて頂いたりして多いに勉強になった事と思います。

最後に参加者の皆さんには、大変蒸し暑い中、歩く事や待ち時間が長く大変ご苦労お掛けいたしました。



“ペタンクの由来”

ペタンク同好会 瀬口 勝



“ペタンク”はフランス生まれのスポーツです。
“ペタンク”はフランス語で“ピエタンケ＝両足をそろえる”の意味で、
日本ではこれが訛って“ペタンク”となりました。

“ペタンク”は1910年に南フランスの港町ラ・シオタで生まれました。

ペタンクの前身は“プロヴァンサル”と言うスポーツで、助走をつけてボールを投げ競技を競うものです。投球の距離は45メートルと大変長いものです。
体力も気力も大変に必要とするスポーツですので屈強な男性のスポーツです。

当時“プロヴァンサル”のチャンピオンであったジュール・ルノアールはリウマチの病気になって、車椅子生活となり“プロヴァンサル”が出来なくなり日々嘆き悲しんでいました。

ジュール・ルノアールの嘆き悲しむ姿を哀れんで、兄弟やエルネスト・ピチオという人が、投球位置を固定して、投球距離も短くして車椅子の人も松葉杖の人も老若男女も参加できるスポーツにしました。
助走なしで両足をそろえて投球することから、このスポーツは“ピエタンケ”と名付けられました。

このように“ピエタンケ”は誰もが参加できるようになり、またたく間に広がり、フランスでは500万人を超えるスポーツとして華やかに花が咲きました。

日本にこのスポーツが入り“ピエタンケ”が訛り“ペタンク”となりました。
ペタンクに興味をもたれた方は是非、ご参加、ご一報下さい。お待ちしております。

こなみペタンク同好会代表 瀬口 勝
連絡先 自宅電話：822-3307
携帯電話：090-6614-641
メール：m6411-0523307@nifty.com



「ねんりんピック」やまぐち大会『名古屋市予選会』をみて

D-笠寺1 26期 村上 正一

5月23日(土)中区若宮大通り公園 掘留ミニスポーツ広場で本年10月17日(土)～20日(火)の4日間山口県で行われる「ねんりんピック」の「名古屋市予選会」をみせていただいた。参加者は60才から90才代の高齢の男女22チーム70名のみなさんでした。

歳はとっていてもお元気で、声も大きく、背中はずまみずま、歩く速度も速くととても高齢者とは思えない姿でした。また、はつらつとしてチームの仲間を超えて皆さんと和気あいあいを楽しんでおられたのも私の心に長く残る光景でした。

参加されたみなさんに感動と元気をもらい今日ここ予選会にきてよかったと感謝しています。

こなみ会の参加者は、3チーム9名でした。(敬省略)

チーム名	代表者	選手	選手
A	春日部 博	竹内 孝明	安達 ひろ子
B	瀬口 勝	藤嶋 トシ子	野村 しずよ
C	安達 廣次	内藤 啓子	近藤 トミ江

交流戦 結果 22チーム中 Aチーム4位 Bチーム3位 Cチーム4位 でした。

選手のみなさんの大健闘により上位入賞しました。 すばらしい！

なお、こなみ会の岡田 みち子さんもお友達と一緒に別のチームで活躍されました。

参加されました10名のみなさん本当にお疲れ様でした。



参加者のみなさん

25 会（ウォーキング）

25 会（ウォーキング）代表 松田 俊隆



5月の25会は五色園の散策でした。初夏を思わせる絶好の散策日和に赤池駅に集まったゴールドパワーは19名。日進市のくるりんバスを乗り継いで30分ほどで五色園の入り口に。五色園は五色山大安寺境内の呼び名で広さは20万坪もあるそうで、また彫像家の浅野祥雲氏が親鸞聖人の生涯のエピソードを彫像として作成し、園内の各所に設置してあることでも有名です。月見の宴（親鸞聖人の幼いころ）信行両座（修業時代）御田植などをゆっくり見て歩きましたが、その等身大の人物像のリアルさと迫力にびっくりしました。流石に名の知れた作家の作品はすごいなと当初のうさんくささも消え、感心の気持ちに変わりました。また、そばに立てられた説明書きも丁寧で、エピソードの由来など面白いものでした。園内には彫像が20はあると思いますが、時間と体力の関係で全部見ることはできず、帰路もいくつかの彫像に感心しながら片道100円のくるりんバスを堪能して赤池駅で解散しました。お弁当の時間も入れて、歩行時間は2時間30分程度でしたが、面白い時間を過ごすことができました。

※五色園の五色とは松、竹、梅、桜、紅葉の色に因んだ名前だそうです。桜の古木も多く、満開の時はさぞ素晴らしいだろうなと思いました。



たけのこ掘り

B-白水 27期 遠藤 信子

4月12日(日曜日)朝8時、車4台に11名が分乗して出発、2時間程で現地到着。前日の午前中まで降り続いた春の長雨、晴れ男か、晴れ女がいたのでしょうか？朝から日差しが気持ちよく降り注いでいました。私は生れて初めての体験でウキウキ気分は最高潮！ところが山に入っていくにつれ、荷物は重く感じられ、足元は悪くなり、道が分からなくなり先行き不安。何とか目的地に着くと、地面から頭を出している姿がそこここにあり、どれから掘ろうかと迷うくらいです。男性2名は女性が掘って、すっかり姿を表したたけのこを掘り出す作業に奔走。大小さまざまなたけのこを一人が12、3本づつに分けて、お土産ができました。土手でみつけた「土筆」や「よもぎ」を摘んだり、「せり」を摘んだり春の一日を満喫しました。こなみ会で出会った仲間と素敵な時間を持てた事に、“感謝！！”



国の重要文化財「富部神社本殿」参拝見学会

Cブロック長 竹内 孝明

Cブロック第3回の集いとして、南区で唯一、国の重要文化財である「富部神社本殿」参拝見学会を去る3月30日に実施しました。快晴に恵まれ桜満開の神社に55名が参加しました。集合写真のあと2班に分かれ御祓いをしていただき、本殿で宮司さんの説明を賜り、社務所でお抹茶でもてなして頂きました。



満開の桜を満喫しながら昼食会会場へ場を移し、乾杯し話も盛り上がり楽しい1日でした。参加して頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。

万葉の昔この辺りは、年魚市潟という干潟で景勝地でした。古代の貝塚が多く、また塩田、塩釜も多くあり塩の生産地でした。現在の千竈通りに古くから神社があり、この神社を西暦1606年、清洲城初代城主、松平忠吉により本殿と回廊拝殿が建立されました。特に本殿は桃山建築様式の貴重な建築物とされ昭和32年に国の重要文化財に指定されました。

参考までに名古屋には富部神社以外に名古屋城隅櫓と表二の門、竜泉寺山門、荒子観音多宝塔、八事興正寺五重の塔、愛知県庁、名古屋市役所、東山植物園温室、旧名古屋地方裁判所が指定されています。

毎年1月26日は全国文化財防火デーです。昭和24年、法隆寺金堂の火災を反省し設けられましたが、京都、奈良をはじめとする全国の国宝、重要文化財で防火訓練が実

施されます。もちろん富部神社でも実施されます。宮司はじめ氏子総代(自衛消防隊)、南消防署長はじめ署員と消防車数台、地元消防団および自治協議会等多数の方々が訓練に参加されます。神社に備え付けてある放水銃4か所と消防車による放水訓練と消火器による消火訓練を行います。起震車での震度7体験など学区、町内、幼稚園児など多くの人が見学、体験します。文化財は一度燃えたらもとに戻せません。鎮守の神様と杜は重要な文化財です、子々孫々の末代までお守りしていきたいものです。

〔山車〕



元々2輛存在したうちの1輛享保12年(1727)作とされる。名古屋市指定有形文化財。

江戸時代には、旧暦6月12日の例祭に町中を曳行された。

近年老朽化が著しく、10月の例祭日に公開されるのみである。名古屋に城下町が形成される以前からこの地方に存在した「車楽」と呼ばれる山車形態の伝統を受け継ぐものである。

〔例大祭〕

名古屋市指定有形文化財の山車(享保12年作)が公開され、厄年会・還暦会・子供会の神輿で賑わいます。雅楽伶人に前導されてご本殿に向かいます。



さくら咲く こなみ・26期会



D-笠東・鶴里 26期 大塚 寿征

2月、OB会の席上4月の行事計画が行事委員より提案があり、4月は「桜見物をしよう」、「東山植物園」との決定から、例年の桜の満開時期は3月下旬~4月上旬を想定し3月31日を選ぶ。3月中旬まで寒さと雨続きで気温上がらず、不安がよぎる。今年は例年になく冬から春へ大変寒く厳しい季節を迎えた。

ようやく中旬より日中は春の暖かい陽射しが戻る、しかし朝晩の気温は寒さを感じる。30、31日の二日間は晴天に恵まれる。本当に恵まれた、4

月1日は朝から雨と寒い日が続く。正に2月の時に、この日3月31日を良く選んだなーと幹事の行事委員の方に感謝。

3月31日(火) 10時地下鉄東山線「星ヶ丘駅」集合12名参加東山植物園入園10時30分~12時までボランティアガイド(原田照子さん26期学生協議会総務委員)の案内で園内を散策。

温室では高さ30mのサボテンや、ベゴニアなど鑑賞。案内を受けながら園内を進み、今日の目的の「桜見物」へと進む。小高い丘の上にさくらが集中して植え込まれた場所「桜の回廊」に到着。時期が早く“しだれ桜”中心に全体的には、七分咲きであった。しかし蕾、花びらも大きく日本の桜“寒緋桜” “椿寒桜” “江戸緋桜” また海外の桜など堂々と重たげ咲いていた。また珍しい花卉の色がピンクでなく、初めて見るグリーンの枝垂れ桜もあり種類も多く咲き乱れ目を楽しませてくれた。

しかし日本を代表するソメイヨシノの開花は遅く、ほんの少しの樹に咲いていたが、一面に咲き乱れる風情は見られなかった。散策の道すがら、中国の樹木や竹などの植え込みがあり、また各国の名前をあしらった“らん”の花が存在する場所など散策道も楽しませてくれた。

今回初めて(いままではただ行って帰るのみ)ガイドさんの案内で知識も得て散策できたことは大変有意義だった。

昼食は昨秋オープンした「ガーデンテラス東山」フレンチコース料理を満喫。帰り道に白川郷から移築した切り妻萱ふき屋根“合掌造りの家”に立ち寄る。雪深い白川郷の生活の知恵から、自然に雪が解けて落ちる角度の合掌が考えられた日本の生活、文化を感じる。幸い今日は好天に恵まれ、春の新鮮な東山の空気を胸いっぱい、本格的な春の訪れが早いことを願った良い一日だった。



28期 新入会員の紹介



(敬称略)

氏名	学科	クラブ	ブロック	学区
新井 信江	美術		A	伝馬
石田 牧子	陶芸	水彩画	A	明治
江口 純子	文化A	郷土史研究	A	道徳
川島喜美子	福祉	郷土史研究	A	伝馬
森 洋子	文化B	ハイキング	A	豊田
宗宮かづみ	生活B	社会研究	B	星崎
渡邊たづ子	生活A	太極拳	B	千鳥
鈴木 敏夫	地域	ハイキング	C	菊住
日比 玲子	文化A	水彩画	C	呼続2
岡田 光二	陶芸	万葉散歩	D	桜 1
小川 秋子	福祉	健康	D	笠寺1
加藤 宗一	生活A	陶芸	D	春日野1
鈴木 雅美	地域	歩いて知ろう	D	笠 東
成田さと子	国際		D	笠寺2
橋傍 敦子	陶芸	水墨	D	笠寺1
藤原 翼	環境	囲碁	D	笠 東
古田 和明	園芸	コーラス	D	春日野1
渡邊美知代	生活A	陶芸	D	春日野2

皆様のご入会を心から歓迎いたします

これからの活躍を期待します



相互の親睦をはかり、地域社会活動に積極的に

参加しましょう

新入会員の一言

「出会い」

D-春日野1 生活 加藤 宗一

鯨城学園での2年間を終え南鯨城会(こなみ会)に入れて頂くことになりました。在学時に、学園長から卒業後は地域に貢献(恩返し)をする様に云われていましたので、「こなみ会」への入会は決めていましたが、会長さんから役員(幹事)を引き受けて欲しいとの依頼が有り、能力の範囲内で頑張ると云う事で引き受けました。それはある時目にした「人間は一生で何人の人と出会えるのか」と云う記事でした。現役時代は社内だけの人間関係で、どちらかと云うと引込み思案だったので、定年後は極力沢山の人との出会いを求め鯨城、SCに入り多くの友達が出来ました。今度は「こなみ会」と云う身近な地域の組織を通して、より沢山の方々と出会い、豊富な知識を身に付けたいと思っていますので宜しくお願い致します。

南鯨城(こなみ)会に入り

D-春日野1 園芸 古田 和明

鯨城学園に入学。すぐに地域ミーティングがありましたが、話を聞いても全く理解できずにいました。教養講座の「年寄りには、教育と教養(今日行く所と今日用事が必要だ)」との話に、そうかなんとか理解できました。卒業すると・・・やることもなく退屈な日々になる・・・との思いに・・・。卒業後二ヶ月たった今、クラブのOB会・学科同好会など・退職後に入会した会も残っているしそれに、定年後に始めたアルバイト(天気に左右される)の仕事もあり。増えてしまった入会。こなみ会では(広報と幹事)という役を頂き、月定例会があり、日にちのダブリ、曜日の重なりと午前と午後と。自分の予定表をみて、今は、欲張りすぎた入会に不安を覚えています。2年間の役員なので皆様にご迷惑をかけながら、仲間のご協力をいただき進んで行きたいと思っています。宜しくお願いします。

こなみ会入会に際して

D-笠寺1 福祉 小川 秋子

高年大学2年間の学園生活を経て、続いてシルバーカレッジに入学と同時に南鯨城会こなみ会に入会と幹事、目新しい事が一度に出見し当惑もあります。学園の理念である



社会貢献としてOB会ボランティア、同好会にも参加し、ガイドボランティア養成講座にも参加し、日々忙しくしております。健康で時間の許す限り自分出来る限りでこなみ会の多々の活動にも参加出来ればと、考えております。皆様での指導よろしく願い申し上げます。

新しい出会い

A-明治 陶芸 石田 牧子

鯨城学園での充実した2年間を過し、卒業してから陶芸は研究科コースで作陶を続け、水彩画クラブだったので、東生涯学習センターで学園時代の先生から指導を受け、風景画などを描き、楽しい時が続く中で南鯨城会に入会して、明治学区幹事、会計と役員をさせていただく事になり、地域でのボランティアなどを行っている私にとって、時間があるのかと不安な気持ちでいます。行事などに参加出来ない事が多々あるので、会員の皆さんと話をする機会が少ないかと思いますが、時間が許す限り参加して、新しい出会いを楽しみに、過ごしていきたいと思っています。

南鯨城会に入って思う

D-桜1 陶芸 岡田 光二

迷っていた鯨城会に入会したら、皮肉にもなんと区会社会奉仕担当に！在学中から喧しかったボラボラ音頭に最低限のお付き合いだった意識の低い私に、務まるかいなと……。しかし若い期の義務と諭され一年短期勝負(希望的観測)でと、己に言い聞かせた。

学園では2年の体育祭競技で優勝を、万葉散歩クラブでは優雅な世界に浸たるなど楽しい経験をさせて貰いました。卒業しこれで暇になると思いきや、クラスやクラブのOB会が目白押し。極め付けは、あいちシルバーカレッジに想定外の補欠当選、少し安易に色々受け過ぎたと後悔も……。若い頃からの趣味、古寺巡りと仏像鑑賞、そして新たに想う奈良の万葉散歩がまた、暫く間遠になるのが残念。そして今、メロメロ1歳半の孫娘と遊ぶ時間が減ってしまうのもちょっぴり計算違いかな？

こなみ会に入会して

A-豊田 文化 森 洋子

鯨城会に入るとすぐ役がまわってくるよって聞いていましたが、本当になりました。特に居住する豊田学区は、会員数が少なく、すぐに幹事になって、当惑しております。前任の岡谷さんには、わざわざ会員さんの自宅を同行訪問して頂く等、親切な対応に深く感謝しました。

行事委員としても、楽しい会になるように努力致します。教えていただく事ばかりですが、よろしくお願ひ致します。

南鯨城会(こなみ会)に期待！

A-伝馬 福祉 川島 喜美子

卒業したら南鯨城会(こなみ会)に入るのは当然とだと聞いていたので、何も考えずに入会しました。入ってみたら、皆さん精力的に会報、研修、作品展、親睦、ボランティアと活動してみえるのを知り、私も何かに参加させていただき、少しでもお役に立ちたいと決意しました。よろしくお願ひします。



1日1日を大切に

C-呼続2 文化 日比 玲子

感謝する心 チャレンジの心 おもいやりの心を持ち1日を大切に悔いのない人生でありたいと思いシルバー鯨城へ入学する事が出来、人生豊かな人達の中で自分の人生を見直す機会を得ました。



クラブは水彩画に席を置き、楽しく描く事が出来ました。こなみ会に入会出来た矢先、鯨城卒業で気力が失せたのか、永い期間 目眩に恐れ、役員の件で大変ご迷惑をおかけ致しました。今後は健康に留意し、行事に出来るだけ参加させていただくよう心がけ、皆様との出会いを楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。

鯨城学園を無事卒業して

D-笠東 環境 藤原 翼

28期生鯨城学園無事卒業。

さて、時間を持て余すだろう後の予定を模索して現在の状況。OB会交流、同好会、趣味クラブ出席、そしてプライベート等々で連日の外出。

時間余裕を予測してのシルバーカレッジへの申込み、一発当選で益々繁忙に拍車。仕事ではないので精神的に軽減されるだろうが、年齢的に体力消耗を懸念。

でも、今現在の年齢から、限られた自身の時間を有意義に使い、過去を振り返らず、気楽に楽しい人生を謳歌すべく道を歩んで行こうとの考えに徹した。

南鯨城会に入会して

D-笠寺1 陶芸 橋傍 敦子

鯨城学園での2年間を終えて、南鯨城会に入れていただく事になりました。学園生活では陶芸学科に入り長い様で短い楽しい2年間でした。土から、形、色、何も考えずに、夢中になりました。



これからは、こなみ会の皆様と時間の許す限り、お手伝いさせていただきます。携帯のメールを後で見て失礼することが多いです。すみません。何も分かりませんが、学園のOBの一員として、参加していければと思っています。よろしくお願ひします。

南鯨城会の一年生

B-千鳥 生活 渡邊 たづ子

学園在学中に、いろいろな分野でボランティア活動の講義、話がありました。その中で身近に感じたのが、南鯨城会。地域に根ざして活動している様子がわかりました。車椅子の介助は、貴重な体験でした。しかし、目の前の生活に夢中でした。卒業式が終わり、ホッとしたら4月に！ 役員さんから入会の勧誘があり、迷いました。でも、

悩んだ末、どんなこともやってみないと分からないと思いました。多くの先輩が入会され、色々な分野で活動していると聞きました。先輩の皆さんと活動を一緒にすることを楽しみ、いろいろな体験をしていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

あらたな私

A-道徳 文化 江口 純子

鯉城生の2年間は、あっと云う間に過ぎさってしまいました。卒業後は余裕の時間をもちたいと思っていたのですが、今まで以上に慌ただしい日々となって、今だ「こなみ会」デビューが出来ず。

市一斉クリーンキャンペーンをスタートに多くの人に出会い、多くを知り、社会活動に出かけて行きたいと思っています。自分の成長の一つとして！



こなみ会に入会して

C-菊住 地域 鈴木 敏夫

鯉城学園に4回目の申込みでようやく入学することが出来ました。学園での2年間は体育祭、文化祭、修学旅行と楽しい学園生活を送ることが出来ました。四月からは「こなみ会」に入会しました。しかし、鯉城学園に入る前から参加していたボランティア活動が忙しく、こなみ会の活動に参加出来ずにおり申し訳なく思っております。今後は従来からのボランティアとこなみ会活動にも積極的に参加できるようにしたいと思っています。

こなみ会入会

B-星崎 生活 宗宮 かづみ

鯉城学園の2年間はあっと云う間でした。学園では友人もでき、楽しい日々を過ごせる事ができました。卒業後の生活を有意義に過ごしたいと思い、こなみ会に入会しました。これからはこなみ会の活動になるべく参加し、地域の皆様と仲良くやっていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

こなみ会に入会して

D春日野2 生活 渡邊 美知代

28期を卒業して今度こなみ会に入会しました。私は鯉城に入学する前に自分もいづれ世話になるからと南区役所のディサービスひまわりさんへ給食のボランティアに一年程通いましたが、食器が重くて膝を痛めて辞めました。こなみ会のボランティア活動はどんなものが有るのかまだ解りませんが、町角の花の世話をしたり、又働いているお母さんの代わりに放課後の子供の世話でエンピツの字の練習や、習字の練習に付き合ったり、おやつやお茶の頂き方を覚えたりするのかなと思っています。私は歳をとっていますので、家に閉じこもらない様 会の皆様の仲間に入れて頂きます様お願いします。

ち わ しんじ 茅の輪くぐり神事

C-呼続2 会計監査 佐野 達郎

「茅の輪くぐり」は 全国どこの神社でも、毎年六月三十日に行われる「夏越しの大祓（なごしのおおはらえ）神事の一つですが、次のような神話に基づくものと言われています。**茅の輪くぐりの由来** 神代のはなし、蘇民将来（ソミンショウライ）と巨旦将来（コタンショウライ）という二人の兄弟が隣り合わせで住んでいました。兄の蘇民将来はとても貧しく、反対に弟の巨旦将来はとても裕福でした。あるとき、素盞鳴尊（スサノオノミコト）が旅の途中、行き暮れて巨旦将来の家を見つけ一夜の宿を乞うたところ、ミコトの姿があまりにもみすぼらしかつたので、にべもなく断られました。困ったミコトは、蘇民将来の家を訪ねて宿を頼むと、貧しいなかにもかかわらず、快く宿と食事のもてなしをしてくれました。次の日の朝、ミコトはお礼として蘇民将来の家族に小さな茅の輪を与え、「これを腰につけておれば、疫病から免れるだろう。」と言いついて去りました。その後何年かたって疫病がはやったとき、弟・巨旦将来（コタンショウライ）の家族は皆、疫病に冒されて死に絶えましたが、兄の蘇民将来（コタンショウライ）の家族はいつまでも元気に過ごし、子孫も栄えたということです。このような言い伝えから、**茅の輪**は夏の疫病除けの呪力をもつ祭具として大きな輪はくぐり、小さな輪は腰に付けるようになりました。最初は腰に付けるほどの小さなものですが、時代がたつにつれ大きな茅の輪に成り、人々はこれをくぐって罪穢（つみけがれ）を取り除くようになりました。

茅の輪茅草（かやくさ）で作られた大きな輪は、正月から六月までの半年間の罪穢（つみけがれ）を祓う夏越しの大祓（おおはらえ）に使用され、それをくぐることにより、疫病や罪穢れが祓われるといわれています。くぐりかたには作法があつて、左まわり・右まわり・左わりと、**8**の字を書くように三度くぐり抜けます。（紙面の都合上詳細は略します）こうして心ともに清らかに成って、あとの半年間を新たな気持ちで迎えるのです。皆さんも厄払いをして、過酷な夏を乗り切りましょう。



腰に付けるお守り ↑

老いの語り部その一

B-宝 18期 国際 安藤 進造

戦後70年目となる平成27年8月。私はその貴重な体験を語り遺さねばと想う。昭和15年以前に生まれた人達しか、日本の敗戦を知らない。戦争の苛烈、哀れ、悲惨さを経験した私達である。戦争は攻める人達も守る人達も互いに悲しい現実を経験した者しか分からない大変に重い事実あった。人一人を殺す罪は重いのに、百人、千人を殺すのが、手柄と誉められる非常識の世界だ。私は昭和2年に生まれて、兵隊検査を受けたが、召集令状は翌年の四月の予定で、従軍の経験は無い十九歳であった。然し募集兵は16歳から集められ、兵隊の経験者となった。戦争に関係もない子達も色々な仕事に駆け出され、学校に勉強はなかった。更に下級生の子達は児童疎開で、地方の寺や寮に、親許を離され集められた惨めな思いの毎日で、子達の食べ物も、着る物もその身近に無かった。弁当箱も水筒もお寺の鐘も戦の武器と変る。【欲しがりません、勝つまでは】の悲鳴だ。成人の男も女も戦争の無慈悲に枯れていた。外地で沢山の人が死んだ事実を誰も知らされず、報道の管制に消えた。身近なあらゆる物が軍の管理に合い、この世から消えていった。チョコレートもバナナも楽しい事も厳しくなり、木と紙の住居は焼夷弾の火責めに焼け落ち、人も燃え宙に消えた。

戦地の幾万の軍関係者も、離島の守備隊員も、国内の軍関係者の工場群も、若者達も連日の空襲で死に、戦火で消える命が三百万を越す。知恵者が弾丸に人を乗せ特攻隊の美名に誉め煽てに、国の為と懸命に攻めて死んだ若者達。徳川三百年の後、明治維新で世が変わり富国強兵の国是が陸軍大臣。総理大臣までも軍人の内閣となり、日本は他国を侵す鬼と変わり憲兵など、秘密警察が反対の人達を謀殺し、軍国主義の旗を振り回す結果の敗戦であった。その渦を停めることが出来なかった。その責めを70年目の今、語り部の記録である。



後記

日清戦争。台湾全島の租借。朝鮮半島の租借。南方群島の租借。満州の新建国の騒動。日清戦争。海軍の日本海戦、東郷元帥の話。戦争で二児を死なす奉天戦の乃木大将の話。旅順港の入り口を古船で閉鎖、広瀬中佐の話。サハリン島の半分と千島と交換の話。遼東半島の租借。軍人達は勝利の酒に惚けていたが、広島、長崎の原子爆弾にびっくり、降参し全てを世界にお返した。 合掌



海外珍体験“従然草”(巻3)

B一千鳥 20期 環境 荒井 久治

先回に引き続き、珍体験をご披露します。

第17段 噂をすれば影とやら(学習院大、篠沢教授)

フランス縦断の旅は花の都パリに到着。カンカン踊りで有名なムーランルージュ(赤い風車)で一行は解散。各自地図を片手に2時間ほどの自由散策後に、地下鉄で郊外のホテルに帰る企画。足の向くまま歩くと、道沿いに最先端に行くファッションの専門店で混じり、日本人の経営する店も、ほどなくセーヌ河に出た。エッフェル塔を遠く見ていると、なぜか数十年前のTV、大橋巨泉の「クイズ・ダービー」に出ていたフランス文学者の学習院大、篠沢教授を思い出した。彼はフランスの旅には最適な案内者ではないかと女房に話しながら歩いて行くと、なんと駐車中のバスのフロントに「篠沢先生と行くフランスの旅」と書いてある。翌朝、ホテルの食堂でバイキング式の朝食を済まし部屋に帰りかけると、日本人の老夫婦が前方に向かってペコペコ頭を下げている。誰に向かって?と振り返ると、何と篠沢さんが例の丸顔でニコニコしているのではないかと。不思議な出来事であった。

教訓:「念ずれば通じる?テレパシイは存在するのか?」

第18段 ところ変われば空港も然り

エジプトのカイロ空港のこと。「プレイ・ルーム」と通路の頭上の看板の矢印が、その方向を示している。暇つぶしの電子的ゲーム室か?と思ったが、何かおかしい?良く見るとPLAYではなくPRAY ROOM(お祈り室)であった。イスラム教は一日5回の礼拝を定めている。待合室では白装束の人がメッカに向かって膝まづき、お尻を上げて礼拝をしていた。やがて帰国の搭乗時刻になり突然、荷役係りのストにより飛ぶことが出来ないとの事。イスラム教の国は宗教が大切に仕事はどうなっているのか?覚悟し空港内でウトウトしていると、夜中に突然スト解除。結果は日本到着が昼の予定が真夜中、おまけに手荷物はカイロ空港にあるとの事。後日配達となるため入国書類の手続きが多くなり手間どり散々であった。

教訓:海外では、日本的な時間厳守の考えは不可?諦めも必要か?

第19段 国際化進展時代のJAL

S39(1964)は東京オリンピック、新幹線開業などがあり、戦後の経済の低迷を脱出した時代。日本航空はツルのマークを尾翼に付け海外に飛び出した時代で、スチュワーデス(語源:豚小屋の女管理人との事。お客は豚?)は美人を揃えていた。離陸してしばらくすると着物に着替えファッションショーではないが、乗客の外人向けに和服姿の美女を見せた。また太平洋上の島の少ないところに日付変更線があり、そこ



を通過すると「日付変更線通過証明書」を JAL がくれた。今では考えられない優雅な航空時代の幕開けであった。

教訓：格安航空機の参入で戦国時代、いつまでも初心を忘れずに！

第 20 段 昭和 40 年頃の国際便の航空距離は？

米国駐在を終えロサンゼルス空港より帰国した。当時の JAL 機には胴体に 1970 EXPOOSAKA と S45 年開催の大阪万博を宣伝していた。当時の飛行機(DC8)は航空距離が短くハワイで給油したが、日本の周辺を吹く偏西風による向かい風で、ガス欠による墜落を避けるため太平洋上のウェーキ島に緊急着陸し給油。そこは米軍の基地で警戒中の戦闘機のパイロットがにらんでいた。 ギョ！

教訓：太平洋は米軍が管理？日本は空路を使用中？

第 21 段 米国は人種のルツボ？

「アメリカは人種のるつぼ(坩堝)で世界各国から移民した色々な民族が寄せ集まり融合し、国家を構成しているため日本より強いのだ。」と中学生の時に聞いた。「坩堝」とは耐熱性の高い粘土を貼って造った底の深い壺で、そこに各種の金属の原料を入れ高温の炉に入れ溶かし各種の合金を造る容器である。確かに合金(多民族＝米国)は配合により単一の金属(単一民族＝日本)より特性が良い物が出来る可能性が高い(国民性が高い)。当時は日本は敗戦国、米国は戦勝国で富める国、なるほどと聞いた。

ところがアメリカに住んでみるとイタリア人はイタリア人街、韓国人はコリアン街。中国人はチャイナ・タウン・・・と仲間どうしに住む。決して民族が融合している状態ではない事が分かった。現実には都心の快適な白人の住宅街に黒人が住みだすと、白人達は次々と郊外に逃げ出す。想うほど単純ではない。現代の各種の紛争は「人種と宗教」の問題で発生し、戦争は国家間の欲望の衝突で起きていることから分かる。

教訓：「人種・宗教・欲望」の問題は人類の永遠の課題である。

第 22 段 米国でみる日系人の姿

昔はアジアは亜細亜、ドイツは独(独)、フランスは仏(仏)、オランダは(蘭)などと書いた。アメリカは米国、カリフォルニア州は加州、ロサンゼルスは羅府(ラフ)と書いた。ロスには戦前から移民の日本人が多く、現地の日系人は明治の頃から「羅府新報」と呼ぶ新聞を発行していた。それは戦前の旧漢字を使った振り仮名付きの日本語の記事が半分、それを英文にしたのが半分で一世から三世までが読めるよう日米語チャンポンの新聞であった。日系人のスーパーでは相撲の放送も流されていたし、多くの日系人はロスの中心の市庁舎に近い所に「リトル・トウキョウ」と呼ぶ日本人街を作り出していた。日本の仏教寺院も造られ、お盆の頃の 8 月には「二世ウィーク」と

称する夏祭りが行われた。フロートと呼ぶ平らなステージをもつ飾り立てた車が複数用意され日系の有名人が乗りパレードした。当時は雪村いづみが日本から呼ばれていた。

教訓：ルーツ(根っこ)が同じだと集団行動し助け合う、ふるさとは忘れがたい。

第23段 米国加州の自動車運転免許取得

国際免許を持って渡米したが交通事故を起こすと保険が降りないとの話があり、2か月程してロス市内の運転免許試験場に自分の車で出向いた。受付で5ドルほど支払うと、視力の検査をし、続いて細長い短冊状の法規の問題のテストに移った。そこには35ほどの問題があり、質問に対して3つの答、その中の正しいと思う答にレ点をつけ90%以上正解なら合格。続いて乗ってきた自分の自動車に試験官が乗り込み試験場近くの市街の公道を指示に従い右、左に曲がり、信号の順守、レーン変更時や広い道に出る時の一時停止時の注意力などをチェックされ、最後にバックで道路



の停車わくに入れ停止して判定を待つ。同乗の試験官は即時に合否を判定する。合格すると直ぐに仮免許証を発行する。1か月以内に本免許証が加州の州都サクラメントから送られてくる。試験時間は30分程度で終わり、日本の場合に比べて簡単である。ボツボツ来る人に対して実施するので待ち時間もない。私は当時30代初期、現地の60代?のお婆さんが何と免許をとりに来た。エー?車社会のアメリカで今までとる機会が何故なかったの

か不思議であった。アメリカの各地で見たお婆さんは当時の日本では考えられない高齢でも店などで働き(現在の日本の姿を先行)、なかなか元気で快活だった!

教訓：アメ婆さんに負けないよう、いつもチャレンジ精神を!

第24段 天安門にのぼる

中国では10月の国慶節に毛沢東を始めとする要人が天安門にのぼり広い人民広場での軍隊のパレードを閲兵する慣わしであった。その場所に意図せずに登れたのには驚いた。それは昭和末期のツアーで故宮博物館を見学する前で、いくらかの料金でOK。にこにこ顔の老齢な軍人が案内してくれた。当時は吹荒れた紅衛兵活動もおわり、忘れ物をしてもしばしば戻ってくるとの噂がたつほど中国も平穏な時。登楼の証明書も貰った。現在では考えられない平和な時代であった。

教訓：国、富みて高慢となり勝ち、孔子・孟子も思想はどこへ?

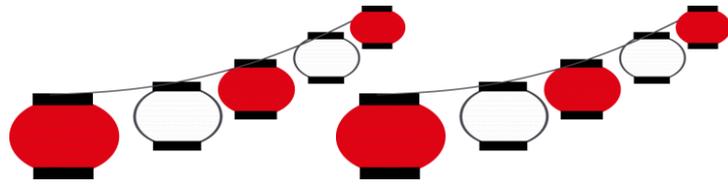
第25段 革コート・ショウのモデルとなる

最近トルコのツアーで2週間、西のギリシャ国境から風光明媚な大都市のイスタンブール、中部の奇岩で有名なカッパドキア、首都のアンカラまで主要な観光地を観て回った。「エーゲ海」はジュディオングの「魅せられて」の唄が印象的で、白いスケスケの衣装でエーゲ海の風に吹かれた様に舞いながら唄う姿は忘れ難い。その海は何処にあるのか気にもせずにはいたが、トルコの旅中、調べると黒海(フランス国土より大きい)と地中海を結ぶボスポラス海峡がイスタンブールを通っている。対岸のギリシャとトルコで構成する海が「エーゲ海」。それからはトルコで観る海が美しく見えた。トルコの名産はじゅうたん、陶器、革製品のどがあり、ツアーでは計画的に案内される。ある革製品の卸の店に入った時、先ずショーがあるとの事、2m程の細長い突き出た通路が楽屋裏から観客の方に向かって作られていた。私は舞台の横に着席した。灯りを薄暗くし、女・男・男女が次々と最新の革製品の衣装を着てポーズをとった。突然、ボーと観ていた私に、ポーズを終えた女が私に出るよう勧誘するではないか。何で俺なんだと思ったが、日本男児がここでビビルとは恥じ、楽屋裏へ。そこで先方が選んだ上着を着た。合図で相手の女と手を組んで舞台へ、先端で止まり、左右に別れ一回転し、態勢を整えて、サット外側の手を腰に当て。内側の手を真っ直ぐに挙げる。こんなことは学園の社交ダンスクラブの文化祭の発表会で当時流行っていたマツケン・サンバでやった覚えがあるから、景気良くやってやった。同行の連中はあのジジイやるじゃないか?とポカンとしていた。

教訓：百聞は一見にしかず。ひまを作りボケ防止の、見聞を広めよう

以上





川柳 二十三期 生活B 湯浅 美祢子

題「秋祭り」

笛太鼓 鎮守からきく 里帰り

秋やよし 祭り囃子に 迎えられ

普段着で 母だけがいる 村祭り

獅子の裾 握って歩く 秋祭り

両の手で 抱える子らの 祭り薫子



俳句 二十七期 文化A 才野良子

友迎ふ椿一輪卓上に

筍の収穫重き家路かな

風光る坂道つづく五色園

太極拳終りて友の春日傘

久方の友と会ふ日の春シヨール



俳句

十八期 国際 安藤虎杖

〔進造〕

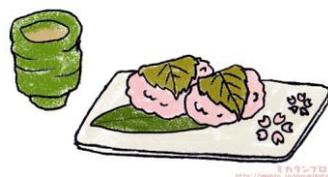
母遠し三十三忌木の葉髪

母の忌に和尚と惚ぶさくら餅

子無く老い墓を洗うも人頼み

金盃に米寿祝ぐ酒お元日

妻に酌む古希のワインやほたる烏賊



俳句

二十六期 文化A 原 喜彦

〔俳句を始めて半年の新前〕

パソコンの 囲碁に夢中の 夜寒かな

種まきや 早くせねばと 気がはやり

照明に 白く浮き立つ 夜の桜

玉葱の 茎の倒るる 頃となり

蚕豆の 空を仰げる 畑かな



平成27年7月～12月 「こなみ会」 行事予定



7月	2日 (木)	第32回公開講演会・・・	鯉城ホール
	11日 (土)	定例役員会(9:30～11:30)・・・	南区役所5階
	18日 (土)	はあとtoはあと～南10:00～14:00・・・	イオンモール新瑞橋
	中旬	こなみ会だより「43号」発行	
	下旬	第3回地域ミーティング(29期生)・・・	南区役所
8月	15日 (土)	定例役員会(9:30～11:30)・・・	南区役所5階
9月	中旬	こころの絆創膏(鯉城会)・・・	未定
	19日 (土)	定例役員会(13:30～15:30)・・・	南区役所5階
	下旬	14回G・ゴルフ交換会・・・	鶴舞公園 陸上競技場
	未定	2回「こなみ会」社会見学・・・	未定
10月	3日 (土)	鶴舞公園クリーンキャンペーン・・・	鶴舞公園一帯
	17日 (土)	定例役員会(9:30～11:30)・・・	南区役所5階
	25日 (日)	第34回「さわやかウオーク」・・・	大江川緑地・東広場
	30日～31日	第15回こなみ会「趣味の作品展」・・・	南区役所・2階講堂
	未定	こなみ会「親睦日帰り旅行」・・・	未定
11月	1日 (日)	こなみ会 ペタンク大会・・・	呼続公園
	7日 (土)	堀川清掃大作戦・・・	未定
	中旬	国道1号線歩道清掃・・・	星崎交差点～千竈通り
	下旬	地域ミーティング(1年生対象)・・・	鯉城学園 第6講義室
	21日 (土)	定例役員会(9:30～11:30)・・・	南区役所5階
12月初旬		第33回公開講演会 鯉城会・・・	鯉城ホール
	19日 (土)	定例役員会(9:30～11:30)・・・	南区役所5階



「編集後記」

こなみ会に今年も新しく18名の方々の入会がありました。力強く思います。ぜひ同好会、いろいろの催物に、ボランティアにご参加いただき楽しい「こなみ会」をさらに盛り上げていただきたいと思います。

「こなみ会だより」第43号の発刊に関しましては、皆様の多分のご協力を頂き紙面を飾ることが出来ました。来年1月第44号の発刊予定しており皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

発行者 南鯉城会 ・ 名古屋市高年大学 鯉城学園
 発行責任者 南鯉城会会長 柴山 眞澄
 広報委員 鈴木 京子 才野 良子 古田 和明
 村上 正一 松岡 崇 湯浅 美祢子

